

三木南地区 市政懇談会資料

令和2年9月23日

市政懇談会出席者一覧（三木南地区）

役 職	氏 名
市 長	<small>なか た かず ひこ</small> 仲 田 一 彦
副 市 長	<small>おお にし ひろ し</small> 大 西 浩 志
副 市 長	<small>ごう だ ひとし</small> 合 田 仁
教 育 長	<small>にし もと のり ひこ</small> 西 本 則 彦
市民生活部長	<small>やす ふく しょう じ</small> 安 福 昇 治
都市整備部長	<small>ます だ ひで なり</small> 増 田 秀 成

地区からの意見・提言

三木南地区

	意見・提言の内容	回答者
1	神戸電鉄志染駅の南北を結ぶ陸橋の設置	都市整備部長
2	神戸電鉄志染駅の南西側エリアの再開発	都市整備部長
3	高和志染線の神戸市内未整備個所の道路整備の要望	都市整備部長
4	高齢化社会に対応する三木南地区内の交通手段としての デマンドバスの検討	都市整備部長
5		
6		
7		
8		
9		
10		

市政懇談会 意見・提言に対する回答

地区名	三木南地区	
意見・提言	1	神戸電鉄志染駅の南北を結ぶ陸橋の設置 (三木南地区 全自治会)
<p>(内容)</p> <p>例年同様ではありますが、標記の件について市政懇談会が開始される以前の平成30年3月6日付けで三木南地区区長会としての要望書を三木市に提出し、その後、3月30日付けで三木市から「関係機関と調整しながら、どのような形が望ましいかを検討する。」との文書回答を受けていることは毎回申し上げておりです。陸橋の設置は当地区住民のみならず自由が丘地区住民にとっても利便性が非常に高いため必要と考えています。また、自由が丘地区区長会ともこの件で意見交換を行い、実現に向けて連携を強化することになっています。三木市においても、行政内部及び関係機関との検討を踏まえたうえで、その後の進捗状況について、より詳細な説明をお願いします。</p>		
意見・提言	2	神戸電鉄志染駅の南西側エリアの再開発 (三木南地区 全自治会)
<p>(内容)</p> <p>この件についても同様で、市政懇談会が開始される以前の平成30年3月6日付けで三木南地区区長会としての要望書を三木市に対して提出し、その後、3月30日付けで三木市から「関係機関と調整しながら、どのような形が望ましいかを検討していく。」との文書回答を受けていることも毎回申し上げておりです。駅周辺の再開発は市民と行政等が一体となり、かつ総合的なプランの下でないと実現しないことは十分に理解しますが、三木南地区の発展にとっては絶対不可欠なものです。何事も一歩ずつ着実に進めていくことが重要ですので、行政内部及び関係機関との検討を踏まえたうえで、現在の進捗状況とともに今後の構想について、より詳細な説明をお願いします。</p>		

回 答	(担当課) 都市整備部 都市政策課
<p>昨年度お答えしましたように、神鉄志染駅南西側エリアの土地活用(再開発)は、地域の活性化に必要であると認識しており、「志染駅周辺まちづくり基本構想策定業務委託」を昨年度発注し検討や協議を進めてまいりました。</p> <p>現在は、鉄道事業者や道路管理者等の関係機関や、地権者と協議を継続して行っています。</p> <p>その中で、志染駅の南北を結ぶ陸橋の設置や、志染駅南西部の整備についても検討を行っているところですが、新型コロナウイルス感染症の流行もあり検討や協議に遅れが生じています。</p> <p>今後、検討や協議を進めていき基本構想の素案ができた段階で、地元役員にもご確認いただきたいと考えていますが、今しばらくお時間をいただきたいと思えます。</p> <p>また、本構想がまとまりましたら関係機関との協議内容や概算費用、現在の社会情勢を踏まえて事業の成否や実施時期について検討をしたいと考えています。</p>	

市政懇談会 意見・提言に対する回答

地区名	三木南地区	
意見・提言	3	高和志染線の神戸市内未整備個所の道路整備の要望（三木南地区 全自治会）
<p>(内容)</p> <p>この件についても同様に、高和志染線のうち、神戸市内の金棒池南西の交差点から高和地区までの道路整備について、平成30年3月30日付けで三木市から「今後においても整備の実現に向け、神戸市当局に継続して要望行っていく。」との文書回答を受けていることも毎回申し上げているとおりです。三木市部分の拡幅整備とともに神戸市部分も同様の整備がされなければ費用対効果の面で決して十分とは言えません。よって、神戸市当局との交渉を含み、現在の進捗状況について、より詳細な説明をお願いします。</p>		
回答	(担当課) 都市整備部 道路河川課	
<p>例年、神戸市へ要望している当要望について、令和元年度も市政懇談会後に神戸市へ伺って直接要望をいたしました。</p> <p>今年度についても、時期を調整し神戸市へ要望してまいりたいと考えていますので、ご理解いただきますようお願いいたします。</p>		

市政懇談会 意見・提言に対する回答

地区名	三木南地区	
意見・提言	4	高齢化社会に対応する三木南地区内の交通手段としてのデマンドバスの検討 (三木南地区 全自治会)
<p>(内容)</p> <p>現在、三木市内の数地区で地域ふれあいバスが運行されていますが、その運営主体は地区住民によるボランティアやNPO法人であり、地区内の巡回運行が主となっています。三木南地区は大きなエリアのため、地域ふれあいバスではバスが必要な高齢者等の自宅からバス停までの距離が遠くなり利用しづらいことが懸念されます。</p> <p>また、市役所や図書館、北播磨総合医療センター、イオン、神鉄志染駅などに行くにも交通の便が悪く、ふれあいバスを運行したとしても利用効率が上がらないのではないかと危惧しています。</p> <p>加えて地域住民の高齢化が今後ますます進行していく中、ボランティア運転手では安定した運行が継続できるのかも大きな不安材料です。</p> <p>これらの理由により、当地区としては乗客一人一人の希望を効率的にスケジュール化ができる三木市が運営するデマンドバス（10人乗り）の導入を検討願います。7月の区長会時に説明を受けた三木南地区におけるバス交通体系も含め、市としての考えを改めてお聞かせください。</p> <p>また、高齢ドライバーの免許返納の促進策としても、デマンドバスのバス停として市役所、医療センター、神鉄志染駅の4カ所をバス停に加えることがより効果的であると考えます。この点についても改めて市の考えをお聞かせください。</p>		
回答	(担当課) 都市整備部 交通政策課	
<p>現在、市では、吉川地域を対象に、従来の地域内交通（よかたんバス）に代わる移動手段として、令和3年度からのデマンド型交通の導入に向けた取組を進めているところです。</p> <p>吉川地域以外の他地域については、吉川地域における利用状況の検証を踏まえ、費用対効果なども十分に見定めた上で、順次、導入を検討していくこととしています。</p>		

三木南地域を運行するバス交通については、利用者数が増加傾向にあるなど、利用は堅調です。併せて、三木南地区においては、昨年度の市政懇談会の開催以降、区長協議会を中心として、住民に対する路線バスの利用啓発にも継続的に取り組んでいただいているところです。

こうした点を踏まえ、来月 1 日に実施する三木市バス交通の見直しのうち、北播磨総合医療センター方面行きバス「志染・三木南・三木ルート」（103 系統）については従来の往路 6 便、復路 6 便を往路 8 便、復路 8 便に、また、「青山・自由が丘・三木ルート」（104 系統）については従来の往路 6 便、復路 6 便を往路 8 便、復路 7 便にそれぞれ増便することとしています。

これにより、医療センターのみならず、三木営業所や市役所、志染駅、三木南交流センターなどへの移動手段としての利便性が更に向上します。

加えて、「青山 5 丁目ルート」（53・59・60 系統）（平日）及び「三木循環ルート」（71・72 系統）（土日祝日）を新たにさつき台経由とすることから、住宅地と駅とのアクセスも充実します。

デマンド型交通の導入に当たっては既存の地域内路線バスの廃止が前提となりますが、バス利用の現状を考慮すれば、路線バスを廃止しデマンド型交通を導入することについては、慎重に検討する必要があると考えます。

なお、バス停の追加の件については、市役所、医療センター、志染駅などは既に路線バスでカバーできていることから、地域の皆様の積極的な御利用をお願いします。

<メ モ>

A series of horizontal dotted lines for handwriting practice, consisting of 20 lines.